

### 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	激動の牛牧昭和史 (冊子の作成と体験教室の開催)
事業主体 (連絡先)	牛牧史学会・牛牧区 下伊那郡高森町牛牧80-1番地 本島 肇
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業 (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,013,040円

#### 事業内容

##### 1、冊子の作成と地域内及び関連機関への配布

- ・別冊「激動、牛牧の昭和史」400冊 (A4版、105ページ)

##### 2、体験教室の開催

###### (1) 牛牧地区の小学生に対しての体験教室

- ・日 時：平成29年12月17日(日) 13:30~15:00 ・会 場：牛牧伝統芸能継承館
- ・参加範囲：小学生48名(1年生~6年生) 育成会(保護者役員)7名、講師：6名
- ・内 容：1、じいちゃんの話のお正月

①ほんやり(おんべ)について ※実践 正月飾り「おやす・注連縄づくり講習

②お正月のたべもの 他

###### (2) 牛牧史学会への報告と講演

- ・日 時：平成30年3月25日(日) 14:00~15:00 ・会 場：牛牧伝統芸能継承館
- ・参加範囲：牛牧史学会員、牛牧区長、牛牧公民館分館長、高森町史学会長 計34名
- ・講演：「激動の牛牧昭和史」(別冊)の内容説明と今後の取り組みについて  
講師・北村重信 高森町史学会長



【体験教室の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ① 地域の歴史の継承
- ② 青少年育成

#### ※自己評価【B】

##### 【理由】

来年度以降は保育園児との交流機会等を通じ、冊子を活用して継承活動を実施していく。

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

・子供においては、おじいちゃんの子供の話の話を聞かされ、牛牧地域の歴史に興味深く真剣に聞いていた。

今回は、冊子の発刊前であるので、次年度からは、冊子により、より深く教えていきたい。

・「激動・牛牧の昭和史」について、冊子による講演の実施により、改めて昭和の変遷を知らしめ、それぞれ会員が現在の生活と比べながら、やはり後世(子供・孫)に継承していくべきだとの総意により、今後、家庭で又最寄りの集会等で語り継ぐことを決定した。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・次年度より、地域の育成会と協賛し、その折々の集まり等で、冊子を基に、話し合いをする時間をつくる。
- ・冊子の配布と共に、内容を家族で読み、実態を知ってもらう。
- ・保育園児とも、交流の機会があるので、おじいちゃんの話の話をやさしく聞かせる。
- ・学校・図書館に寄贈し、子供の教育の一環とする。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある